

# 衆議院沖縄及び北方問題に関する特別委員会ニュース

【第208回国会】令和4年3月7日（月）、第4回の委員会が開かれました。

## 1 沖縄振興特別措置法等の一部を改正する法律案（内閣提出第21号）

- ・林外務大臣、西銘国務大臣（沖縄及び北方対策担当）、島村厚生労働大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者）杉本和巳君（維新）、赤嶺政賢君（共産）、大島敦君（立民）、石川香織君（立民）、山岸一生君（立民）、新垣邦男君（立民）、吉田豊史君（維新）、長友慎治君（国民）

（質疑者及び主な質疑事項）

### 杉本和巳君（維新）

- （1） ジュネーブ諸条約上の「捕虜」の待遇の自衛官への適用
  - ア 平和安全法制上の事態認定を行う主体及び手続
  - イ 平和安全法制上の「重要影響事態」において米軍の後方支援を行う自衛官にもジュネーブ諸条約上の「捕虜」の待遇を適用する必要性
  - ウ 「重要影響事態」と「存立危機事態」の区分けは一瞬にして変化することを踏まえた「捕虜」の待遇の自衛官への適用についての政府の解釈
- （2） 沖振法等改正案
  - ア 沖縄振興一括交付金が減額されている理由
  - イ 沖縄振興策の「出口戦略」として長期のロードマップを策定する必要性
  - ウ 「強い沖縄経済」の実現に向けた具体的戦略と改正沖縄振興特別措置法に基づく政府の基本方針との関係及び目標期間

### 赤嶺政賢君（共産）

- （1） 那覇港湾施設における米軍の訓練
  - ア 浦添市移設後の同施設代替施設においても米軍の訓練が実施される可能性
  - イ 代替施設において米軍機の運用を認めるか否かについての林外務大臣の立場
- （2） 沖振法等改正案
  - ア 現行の特区・地域制度が県民の所得向上にもたらした成果及び改正後の同制度に期待される効果
  - イ 同制度の成果についての西銘国務大臣の実感
  - ウ 本改正案において同制度に賃上げ促進税制を導入しなかった理由
  - エ 本改正案により同制度における課税の特例の適用件数が減少する可能性
  - オ 同制度の恩恵がより広く行きわたり、県民の所得向上につながるような施策を導入する必要性
- （3） 公共工事設計労務単価の引上げ
  - ア 沖縄県の建設労働者に同単価の引上げに見合う賃金が支払われていない問題についてのこれまでの政府の対応
  - イ 沖縄の建設労働者に同単価の引上げに見合う適正な賃金が支払われるようにする必要性
- （4） 沖縄における鉄軌道整備に向けて調査・検討から次の段階に進める必要性

### 大島敦君（立民）

- （1） 沖縄科学技術大学院大学（OIST）
  - ア OISTに対する国際的評価
  - イ OISTが世界有数の研究機関として沖縄にあり続けることが沖縄振興につながるとの見方につ

いての西銘国務大臣の見解

ウ OISTをモデルとしてアジア太平洋諸国の若手人材を育成し、人間関係を育む拠点を沖縄に構築する必要性

**石川香織君（立民）**

(1) 沖縄法等改正案

- ア 沖縄県産酒類に係る酒税の軽減措置を50年間継続してきたことの意義及びその効果
- イ 今後10年間における泡盛製造業に対する政府の支援
- ウ 泡盛製造業がコロナ禍等により打撃を受けている中で軽減措置の段階的削減及び廃止の方針を決めたことについての西銘国務大臣の所感
- エ 軽減措置の段階的削減及び廃止が離島の小規模製造所の経営に与える影響
- オ 泡盛の販路拡大及び商品開発、製造所の経営基盤強化等に向けた政府の支援
- カ 泡盛の無形文化遺産登録に向けた政府の取組

(2) サトウキビの生産体制

- ア サトウキビの安定的な生産体制構築のための政府の方針
- イ 令和4年度予算における沖縄製糖業体制強化対策事業の予算が前年度比で約3割減額された理由及び同事業の成果と課題
- ウ 西銘国務大臣の「政策パッケージ」において重点検討分野として掲げた農林水産業の内容及び西銘国務大臣の所見

(3) 沖縄県における脱炭素化のための政府の取組

**山岸一生君（立民）**

(1) 沖縄法等改正案

- ア 50年にわたる沖縄振興策の成果と残されている課題
- イ 平成24年改正に際しての改正案検討プロセスと今回の相違及び沖縄県との協議の回数
- ウ 本改正案の検討に際し沖縄政策協議会を開催しなかった理由
- エ 平成24年改正時に比べ沖縄振興に対する政権の熱量が弱まっているのではないかとの見方に対する西銘国務大臣の見解
- オ 「強い沖縄経済」の実現に向けた具体的戦略の本改正案を踏まえた位置付け

(2) 沖縄振興一括交付金

- ア 制度導入から10年となる同交付金の成果
- イ 令和4年度予算において同交付金が大幅に減額された理由
- ウ 令和4年度予算における同交付金減額理由が不用額の多さではないことの確認
- エ 同交付金の有効利用を進めていくための国としての責任についての西銘国務大臣の認識

(3) 沖縄県産酒類に係る酒税の軽減措置

- ア ビールの酒税軽減措置の段階的削減及び廃止を決めた理由
- イ ビール製造業の雇用の安定等という前提条件が揺らいでいる中でビールの軽減措置の段階的削減及び廃止を進めることへの配慮の必要性

(4) 沖縄の心

- ア 沖縄の心を「ヤマトンチュになりたくてなり切れない心」と表現した沖縄の有名政治家の名前
- イ 西銘国務大臣自身の「沖縄の心」の有無及びその内容

**新垣邦男君（立民）**

- (1) 令和4年度沖縄振興予算
  - ア 予算の所要額を判断した主体
  - イ 沖縄振興特別措置法第1条の目的に照らして沖縄の自主性を発揮できる予算となっているか否かについての西銘国務大臣の見解
  - ウ 沖縄振興一括交付金の減額により手当されなくなった沖縄振興特別推進交付金（ソフト交付金）の特別枠に代わる弾力的な措置を検討する必要性
  - エ 沖縄振興特定事業推進費の補助要件の緩和並びに農林水産業の支援に特化した補助制度の創設を検討する必要性についての内閣府の見解
- (2) 沖縄科学技術大学院大学（OIST）が地元沖縄との連携を強化する必要性
- (3) 不発弾の処理作業の軽減が期待できる耐爆容器の導入に向けた沖縄不発弾等対策協議会専門部会ワーキングチームの検証状況並びに耐爆容器の導入の見込み
- (4) リーダーシップを発揮して沖縄の鉄軌道導入を推進することに対する西銘国務大臣の見解

**吉田豊史君（維新）**

- (1) 沖縄の本土復帰50周年
  - ア 沖縄の本土復帰50周年を迎えるにあたっての西銘国務大臣の見解
  - イ 5次にわたる振興策についての沖縄県民としての西銘国務大臣の見解
- (2) 沖縄振興予算
  - ア 第5次沖縄振興計画期間中における沖縄振興予算の当初予算額、概算要求額及び県要望額
  - イ 令和4年度沖縄振興予算の積算根拠についての西銘国務大臣の見解
  - ウ 令和4年度の予算措置が沖縄の思いに寄り添うものか否かについての西銘国務大臣の見解
- (3) 沖縄における新型コロナウイルス感染症の影響
  - ア 沖縄経済の損失状況についての内閣府の認識
  - イ 沖縄における新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の措置状況
  - ウ 大きな打撃を受けている沖縄に対して将来に備えるための予算を措置する必要性についての西銘国務大臣の見解
- (4) 沖縄振興計画
  - ア 5次にわたる計画の成果についての内閣府の認識
  - イ 5次にわたる計画を経た沖縄の現状を踏まえた上での今後の計画の在り方についての西銘国務大臣の認識
- (5) 令和4年度以降の沖縄振興策の流れについての西銘国務大臣の認識

**長友慎治君（国民）**

- (1) 避妊を含めた性の知識その他結婚、妊娠・出産、子育て、仕事について学べる機会の確保についての取組状況
- (2) 沖縄の人工妊娠中絶
  - ア 沖縄と全国の件数の比較
  - イ 望まない妊娠の多い沖縄に限定して経口中絶薬を承認して貧困の連鎖を断ち切る必要性
- (3) テレワーク及びワーケーション施設の整備並びにコワーキングスペース及びシェアオフィス等のサービス提供についての沖縄の現状
- (4) 沖縄科学技術大学院大学（OIST）
  - ア 令和4年度におけるOISTの規模拡充の方針

イ O I S T 発のベンチャー企業の現状

ウ O I S T で再生可能エネルギーに関する取組を推進する必要性

(5) 沖振法等改正案に「脱炭素社会の実現」に関する規定が盛り込まれた理由

(6) 株式会社ブランド総合研究所「第3回地域版SDGs調査2021」において沖縄県の幸福度が全国1位であることについての内閣府の見解

(7) 沖縄の未来を担う子どもたちのキャリア教育に尽力することが沖縄の課題解決につながるとの所見に対する西銘国务大臣の見解